



## 官民連携導入に向けたサウンディング型市場調査



県、静岡市、浜松市のそれぞれが主催するサウンディング型市場調査の場において、当公園に関する事業説明を行い、民間企業の皆様から御意見をいただきました。

### プロセス1 (官民連携に関する情報収集：サウンディング型市場調査)

調査概要	主な意見
<b>①ふじのくに官民連携実践塾 (県主催)</b> ・実施日：2021年7月30日 ・応募企業：8社 建設業、コンサル、金融業など	・公園に導入する施設は具体的に決まってない方が各社の色々なアイデアが出るので面白いと思う。 ・公園全体を一つの事業とすると篠原地区は規模が大きく、内容や立地から収益性は取れると考える。 ・野球場のみで民間が収益を上げるのは難しい。
<b>②静岡市 PPP/PFI 地域プラットフォーム</b> ・実施日：2021年7月28日 ・応募企業：9社 不動産開発、コンサル、建設業など	・民間活力の導入を考えるのであれば、公園に導入する施設等の詳細な部分はあまり固まっていない方が良い。 ・公園全体のコンセプトや導入施設に関するある程度の方向性が示されていた方が話を進めやすい。
<b>③浜松市 PPP/PFI 地域プラットフォーム</b> ・実施日：2021年8月3日 ・応募企業：12社 建設業、コンサル、不動産開発など	・新型コロナの再流行を受け、WEBによる事業説明のみ実施済 ・現在、質問や意見等を受付中



## ご意見をお待ちしています！

遠州灘海浜公園(篠原地区)について、メールやフェイスブック等にて、ご意見等をお寄せください。



## Facebook (フェイスブック) やってます！

暑い日々が続きますね☀️木陰でFacebookはいかがですか？  
Spark!「遠州灘海浜公園(篠原地区)」で検索してみてください。  
皆様からのたくさんの「いいね!」をお待ちしております。



県では、引き続き、県民の皆様や県議会に機会あるごとに情報をお伝えし、ご意見をお聴きしながら公園基本計画の策定を進めていきます。



# SPARK NEWS

令和3年8月16日  
発行：静岡県公園緑地課  
vol.11



## 公園基本計画の作成に向け プランを見直しています！

遠州灘  
海浜公園  
(篠原地区)

■ 静岡県交通基盤部都市局公園緑地課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号  
TEL : 054-221-3626  
FAX : 054-221-3493  
E-mail : shinohara@pref.shizuoka.lg.jp  
URL : <http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-560/index.html>



県ホームページ



フェイスブック



■ 浜松市都市整備部公園課

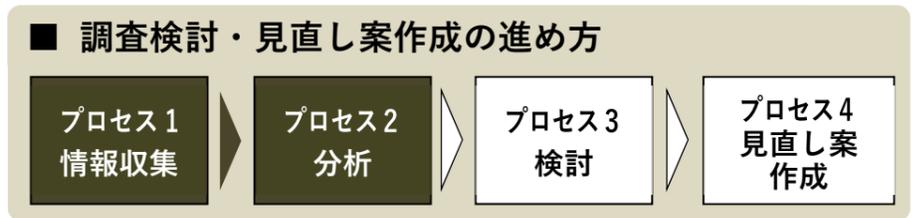
〒430-0923 浜松市中区北寺島町617-6  
TEL : 053-457-2353  
FAX : 053-457-2164  
E-mail : kouen@city.hamamatsu.shizuoka.jp

「Spark News」は、遠州灘海浜公園(篠原地区)に関する最新の情報等をお知らせする広報紙です。

◆メールでのご意見もお待ちしております！

# 調査検討業務（中間まとめ）

昨年度の全庁的な見直しの方針に基づき、アフターコロナへの対応及び官民連携の事例について調査を行っています。引き続き、調査・分析作業を進めるとともに、今後、当公園への導入に向けた検討をプロセス3にて行います。



## プロセス1（アフターコロナへの対応に関する情報収集：41施設）

大分類	中分類	主な事例
感染症対策	非接触	キャッシュレス決済 手洗い施設の自動化 <sup>①</sup>
	密の回避	CO2センサー設置 ・ モバイルオーダー トイレの増設 ・ 喫煙所の撤去及びコンコースの拡張
	換気	換気設備の設置 <sup>②</sup>
	IT技術活用	リモート観戦・応援 ・ バーチャル観戦 場内映像やスマートフォン等による対策情報発信
	衛生面等	除菌ミストシャワー装置 ・ 手の消毒、体温測定 諸室への紫外線殺菌照射灯の設置
空間活用	屋外スペースの活用	飲食店、カフェ ・ 移動販売（キッチンカー）
	従来と異なる 使い方	オープンオフィス <sup>③</sup> ・ グランピング



## プロセス1（官民連携に関する情報収集：80施設）

事例名・事業期間等	事業方式・類型等
<b>① 盛岡南公園野球場(仮称)整備事業</b> (岩手県盛岡市) ・開園予定：2023年 ・事業期間：2023年4月～2038年4月(15年)	・野球場（収容人数2.0万人）をPFI方式 <sup>※1</sup> にて整備 ・PFI事業対象施設は、盛岡南ボールパーク株式会社（代表：清水建設(株)）が指定管理を受託 ・公園の南区域（球技場）は既に開設しており盛岡市スポーツ協会が指定管理を受託
<small>くらがいけ</small> <b>② 鞍ヶ池公園民間活力導入事業</b> (愛知県豊田市) ・開園：2021年 ・事業期間：2021年4月～2040年3月(20年)	・Park-PFI方式（P-PFI方式） <sup>※2</sup> にて整備 ・グランピング、カフェなどを公園施設として整備 ・公園施設は、鞍ヶ池公園ミライプロジェクト共同企業体（代表：大和リース(株)）が指定管理を受託

※1) PFI方式：民間の資金と経営能力・技術力を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法  
 ※2) P-PFI方式：都市公園施設の設置と当該施設から生ずる収益を活用して周辺の園路、広場等の整備・改修等を一体的に行う者を公募により選定する手法



## プロセス2（アフターコロナへの対応に関する分析）

大分類	分析要素
国機関の指針	・ 緑とオープンスペースをフル活用し、新型コロナに負けない健康的なライフスタイルへ（国土交通省都市局公園緑地・景観課） ・ 新型コロナ危機を契機としたまちづくりの方向性（国土交通省都市局） ・ 社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン（スポーツ庁）
生活様式の変化	・ 人の接触機会を減らし、密な状態を避けることが必要 ・ ネット通信によるテレワークや会議などデジタル化の急速な進展 ・ 公園など屋外のオープンスペースの利活用
ニーズ・トレンド	・ 住職遊学の融合、自宅以外のワークプレイス、ゆとりある屋外空間の構築などの需要が拡大 ・ 換気や消毒といった簡易な感染症対策はほとんどの事例で行われていたが、工事を伴う設備などの導入は少ない

## プロセス2（官民連携に関する分析）

大分類	分析要素	
官民連携方式を採用する理由	・ 最新機能を有する施設導入や運営管理のノウハウ・アイデア等の民間活力を活用した公園の魅力向上や価値の創出 ・ 民間側で公的施設と民間施設を一体的でスピーディな施工 ・ 活動団体や大学等と協働した地域連携・持続可能な公園経営	
財政負担	PFI	・ 効率的な公共施設の整備・管理運営によりコスト縮減が可能 ・ 施設整備費が割賦払いとなるため、財政支出の平準化が可能
	Park-PFI	・ 効率的な公共施設の整備・管理運営によりコスト縮減が可能 ・ 公募対象公園施設を独立採算で整備・管理運営し、その収益を特定公園施設の整備・管理運営に充当することで、コスト縮減が可能
事業着手に要する期間	PFI	実施方針の発表からおおむね1年～2年
	Park-PFI	公募設置等指針の公表からおおむね半年～1年